

**2023（令和5）年度**  
**第29回日本マングローブ学会大会プログラム**

令和5年12月2日（土）

8：30 受付開始（東京農業大学世田谷キャンパス 国際センター2F）	
口頭発表 一般の部（発表15分間，質疑応答4分間） 会場：榎本ホール	
9：30	ベンケイガニ類によるマングローブ落葉の消費と巣穴への持ち去り速度 ○小島京祐・檜谷昂・中西康博（東京農業大学）
9：50	マングローブ林の根系由来大型有機物の蓄積が地盤高上昇に及ぼす影響 —西表島における地下部有機物含有率と生根・死根比重— ○水谷 萌（南山大学）・藤本 潔（南山大学）・小野 賢二（森林総合研究所） 渡辺 信（琉球大学）・羽佐田 紘大（奈良大学）・古川 恵太（海辺つくり研究会） 木原 友美（京都大学）
10：10	LiDAR-SLAMによるマングローブ単木情報の推定と精度検証 ○山本 敦也（中日本航空株式会社）・宮城 豊彦（国際マングローブ生態系協会（ISME）/地域情報カスタイズ <sup>®</sup> ユニット） 馬場 繁幸（ISME）・柳澤 英明（東北学院大学） 古川 恵太（海辺つくり研究会）・成瀬 貫（琉球大学）
10：30	3D スキャナを用いた支柱根の詳細形状評価手法の構築 ○柳澤 英明（東北学院大学）・宮城 豊彦（ISME/地域情報カスタイズ <sup>®</sup> ユニット） 馬場 繁幸（ISME）
10：50	（独法）国際協力機構の技術協力プロジェクトに基づき（一財）海上災害防止センターが行う「モーリシャス国流出油対応に係る体制能力強化プロジェクト」 ○垣本 英臣（一般財団法人海上災害防止センター）
11：10	モーリシャス国におけるマングローブプラットフォーム（Mauritius Platform of Mangroves）の設立 ○宮城 豊彦（ISME/地域情報カスタイズ <sup>®</sup> ユニット） 馬場 繁幸（ISME）・古川 恵太（海辺つくり研究会） 山本 敦也（中日本航空株式会社） 柳澤 英明（東北学院大学） 中西 康博（東京農業大学） 成瀬 貫（琉球大学）
11：30	マングローブの起源と拡散—わかったこと・わからないこと ○向後 元彦（マングローブ植林行動計画）
11：50	昼食
	役員会（12：20～） （会場：国際センター2F 会議室2）

公開シンポジウム『マングローブ研究の最前線：Part 2』	
14：00	主旨説明 藤本 潔（東北学院大学）  座長：渡辺 信（琉球大学）
14：05	講演 I 「マングローブは水ストレス状態」の検証 ○宮沢 良行（九州大学）・渡辺 信（琉球大学）・種子田 春彦（東京大学）
14：30	講演 II マングローブ生態系内の土壌-水-大気間の無機炭素循環 ○中村 航（東京大学）
14：55	講演 III スキャナを用いた土壌断面観測による細根動態の推定と季節変動 ○木原 友美（京都大学）・小野 賢二（森林総合研究所）・諏訪 鍊平（国際農林水産業研究センター）・渡辺 信（琉球大学）・檀浦 正子（京都大学）・藤本 潔（南山大学）
15：20	講演 IV 海面上昇下における群落レベルでのマングローブ立地変動とその規定要因の定量分析 ○藤本 潔（東北学院大学）・古川 恵太（海辺つくり研究会）・小野 賢二（森林総合研究所）・渡辺 信（琉球大学）・羽佐田 紘大（奈良大学）
15：45	総合討論（司会：渡辺 信）
16：15	公開シンポジウム 終了
口頭発表 中高生の部（発表 15 分間，質疑応答 4 分間）会場：榎本ホール	
16：20	体内塩濃度の簡易測定 ―コシヒカリと IR64 における検証― ○福嶋 くるみ（山脇学園高等学校 3 年）
小休憩（5 分）	
16：45	総会（会場：国際センター 2F 榎本ホール）
17：30	懇親会（会場：国際センター 2F 会議室 2）

19：30 閉会予定